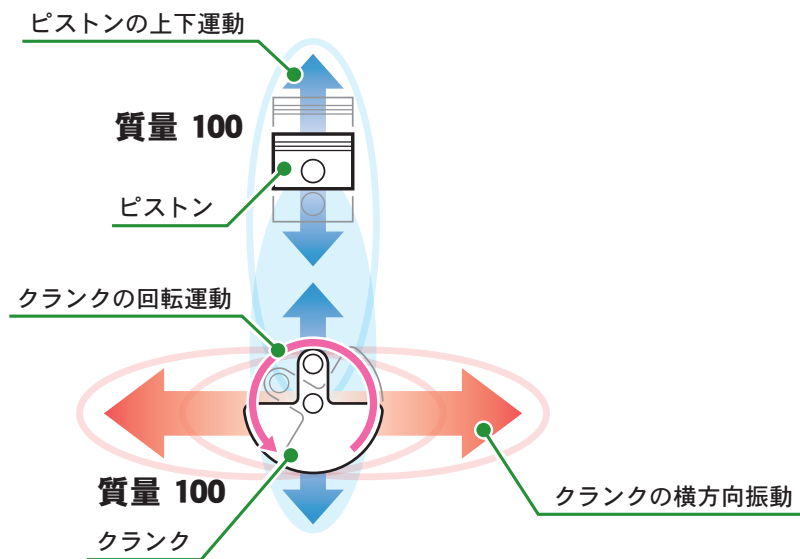


## ●1軸1次バルンサー イメージ図

ピストンは上下に運動し、クランクは回転運動を行います。さらにクランクは回転力の働きにより、横方向にも動くので、左右横方向にも振動が発生します。(1図)

たとえピストンの上下運動で発生した振動をクランクによって消すことができても、クランクの横方向の振動は残るため、クランクの質量を二分したバルンサーを設け、逆回転させてクランクの左右横方向の振動を打ち消しています。(2図)

### ■1図 バルンサーなし



### ■2図 1軸1次バルンサー

